

平成29年度事業計画について

能美市シルバー人材センターは、発足以来12年が経過し地域的な一体性のもと市全体的な観点から市民への地域貢献を目的に与えられた仕事に取り組んできています。

昨年は、前年度に開催した10周年記念イベントの継続的な開催をめざして、センター前で、感謝祭を開催したところ多くの市民にご来場いただき、目的を達成できたものと考えています。ただ、短時間での多くのご来場による受け入れ態勢や提供できる農産物に限りがあり、今後の開催に向けた課題もあったことを踏まえ、市民に愛される感謝祭にしていくことが大事ではないかと思っています。

さて、全国的に社会問題となっています空き家対策については、市の政策など注視していく必要があります、シルバーの担う部分も出てきています。

これらのニーズに的確に対応するために、組織・体制づくりが必要となることから、センターはこれまで以上に会員との情報交換や環境づくりが必要となります。同時に会員の安全・適正就業についても引き続き法令遵守に努めてまいります。

また、昨年からは、たすけあい・ライフサポート事業が始まり、支援を必要とする高齢者の自立を手助けする家事支援もシルバー人材センターが担うことになり、これまでの市の福祉施策である「ちょこっとお助け隊事業」とともに、協力いただける会員を引続き募り、市と協調することでセンターが、地域社会を支える一員となるよう活動の輪を広げていきたいと考えています。

また、中長期計画の策定により、平成29年度から向こう5年間の目標に向かって、着実に事業等を推進していくこととしています。更なる会員のご協力をお願いすることになります。そこで、本年度も地域に必要とされる活力あるセンターを目指して、以下の事業を実施してまいります。

1. 就業機会拡大事業

センターは会員と協力しながら情報収集に努め、継続した顧客とともに新規の事業所、公共、一般家庭からの受注の掘り起こしに努めます。又、今後需要が見込まれる介護予防、日常生活支援事業等への適切な対応をするために組織づくりと受入れ態勢の整備を図りつつ、国の事業採択を得て新たな分野での就業機会の拡大に努めます。

- (1) 会員募集とセンターの仕事内容を照会したチラシを市内全戸に配布し

周知するとともに、新規の仕事と会員を増やすことで就業機会の拡大に努めます。

- (2) 雇用延長が常態化していくなかでの新規入会員の確保と、日常生活での支援に向けた仕事に応える為に女性会員の増加に努め、センターの女性比率を高めます。
- (3) センターが福祉関係事業に適正に対応できるよう、講習会等に参加して基礎知識と技能の習得に努めます。
- (4) 地区間を超えた相互協力により、市民ニーズに適切に応え、会員の就業機会の均等性と就労意欲の継続を図っていきます。
- (5) 地域就業機会創出・拡大事業の新規採択を受け、地域ブランド「加賀丸いも」の作付け拡大や丸いも農家の人手不足を補うための事業に取り組んでいきます。

2. 独自事業の推進

- (1) 能美市の地域ブランド「加賀丸いも」の栽培を通して、会員の就業機会の確保と丸いもの販路拡大に努めます。
- (2) チップの活用と焼却ゴミ減量のため、剪定枝葉チップ化事業を継続して行います。
- (3) 会員有志で運営しているゆずの栽培において、ゆず山の管理とゆず栽培関係者との連携を図り、ゆずの品質向上と温浴施設などでの販売場所の確保に努めていきます。

3. 普及啓発活動の実施

シルバー人材センターの業務と活動内容を広く市民や企業等へ周知するために普及啓発活動を行い、会員の新規入会と勧誘に努めます。

- (1) 公共機関との連携のなか、公共施設の管理の仕事の受注拡大に努めます。
- (2) センターの活動状況や会員募集などを市の広報に掲載していただき、シルバーを市民に広く知っていただくことに努めていきます。
- (3) 「ちょこっとお助け隊事業」に協力するシルバー会員の増員に努め、地域福祉の支援活動に協力していきます。
- (4) 感謝祭の継続的な開催で、シルバーの活動を広く市民に周知できるよう啓発活動を行います。

4. 安全就業の推進

会員の事故防止を図るため、現場巡回パトロール、安全作業の周知徹底を図ります。又、会員の意識を高めるために安全就業大会、安全衛生教育、運転適

性講習会等へ参加することで安全就業に努めます。特に、作業に取り掛かる前の安全確認と健康状態の報告を行うことを周知していきます。

また、新たに会員になられた会員には、シルバーとしての安全・適正就業に向けた講習等を実施していきます。

5. 技能講習会の開催

高齢者の就業機会の拡大と就業の促進のため、県連合会が行う技能講習会としてのシニアワークプログラム事業及び高齢者活躍人材育成事業を活用して会員の技能向上に努めます。

6. 適正就業の推進

県連合会と連携を図り、請負・委託業務と派遣事業を明確に区分しながら、シルバー事業本来の機能的活用と円滑な業務を推進して会員の適正就業に努めます。有料職業紹介事業についても同様に進めます。

7. 組織体制の充実

- (1) 公益社団法人の認定基準に従い、センターの適切な運営に努めます。
- (2) 職群班を中心に業務の効率化と組織全体の円滑な運営を図ります。
又、各地区間の相互協力を活用して、組織全体の機能性を高めていきます。
- (3) 会員と事務局との情報交換を密に行い、顧客ニーズの把握に努めることでセンターの機能と信頼度を高めていきます。
- (4) シルバー事業への理解と情報の提供そして会員相互の交流を図るため「シルバーだより」の発刊を目指します。

8. イベント事業の開催

シルバー人材センターは、多くの市民の皆さま、企業から仕事をいただいております。日頃の感謝を込めて丸いもの収穫に合わせてイベント開催をします。

イベントでは、自主事業で収穫した丸いも、ゆずなどの販売を通して、シルバーに対する認知度を高めていきます。